



柿崎かわらばん

第101号
2024.5発行

編集発行：NPO法人 柿崎まちづくり振興会 電話:025-536-2140 FAX:025-536-2558

柿崎コミュニティプラザ1階 mail:sukidesu-kakizaki@brown.plala.or.jp

柿崎まちづくり振興会ホームページができました！ <https://kakizaki-machidukuri.jp/> 2次元コードはこちら→



「坂田池観桜会」10年ぶりにぼんぼりが点灯



「ぼんぼりに照らされ美しい夜景を醸し出していました。」

坂田池の桜は池からの風の影響で開花が少し遅れ、7日のイベント開催日は3分咲き程度、11日頃に満開を迎えていました。

ステージイベントでは和太鼓の演奏に始まり、バンドステージ、じゃんけん大会、タヒチア・ダンスやヒップホップダンス、大ビンゴ大会などが行われ、訪れた人を楽しませる企画で会場を盛り上げていました。



4月1日(月)から15日(月)まで、「坂田池観桜会」が柿崎観光協会の主催、上越市、上下浜商業会、柿崎商工会、柿崎商工会青年部の後援で開催されました。

期間中は桜のライトアップや商工会青年部によるハピネスイルミネーション、そして10年ぶりにぼんぼりが点灯され夜桜を彩りました。

また、7日(日)には恒例の「お花見大イベント」が行われ、春らしい穏やかな天候の中、11店の屋台が出店し、これを目当てにした宴席を囲む多くの人で、花見会場が賑わいました。

◎「開運食堂&スイーツ」開運メニューで運だめし

「坂田池観桜会」の期間中、観桜会とタイアップした柿崎まちづくり振興会主催の「開運食堂&スイーツ」が柿崎区内から9店舗の参加をいただき開催されました。

今年度のテーマは「桜」。桜の木には浄化パワーと開運パワーがあるという謂れから、参加各店が考案した「桜」に関する開運メニュー(スクラッチくじ付)を注文してもらい、当たりが出たら金券(特別商品割引券)が進呈されるというものです。

今回は、「割烹橋立・茶房憩」さんで、開運メニューの桜の花びらが舞うようすをイメージしたという「桜御膳」を注文した後、ご主人と奥様からお話を伺いました。

毎回、開運食堂のテーマに合わせメニューを考えるご苦労や、過去の参加メニューの中でも「アゲアゲ丼」はメディア3紙で取り上げられた事をきっかけに「割烹橋立」の準レギュラーメニューとして商品化したことなどのお話を聞くことができました。

割烹橋立は長峰湖畔で100年以上の歴史を誇ります。時代に合わせ内容を変化させてきた「割烹橋立」は、コロナ禍による各種慶事、仏事等の減少に対応するため、気軽に軽食と喫茶を楽しめる店として日替わりメニューなどで、皆さんをお迎えしています。

皆さんもぜひひともお出かけいただき、奥様こだわりのコーヒーとスイーツを召し上がってみてはいかがでしょうか。



「桜御膳」



◎柿崎中学校入学式、町内会長さんも参列



4月8日(月)午後より式典が行われました。新一年生56名(男子31名・女子25名)が名簿順に並び2クラスに分かれて拍手に迎えられて入場しました。

コロナ禍の中では、一部の後援会や同窓会等学校関係者からの参列はありましたが、来賓の皆様の出席は割愛する状況が続いていたところでした。今年度はようやく、町内会長各位にも参列いただいたの挙行となりました。

式は国歌斉唱、新入生呼名、大塚啓校長の式辞と進んだ後、来賓紹介、PTA会長のお祝いの言葉等は印刷物でされ、コロナ感染対策に努められ時間短縮を意識した構成となっていました。が、新一年生の歓迎のことばに続き、校歌斉唱や歓迎合唱は声を出してなされました。



◎「みなとさかなまつり」開催 柿崎漁港にぎわいました

5月4日(祝・土)、柿崎漁港を会場に「2024 柿崎みなとさかなまつり」が開催されました。

さわやかな潮風の吹く絶好の天候に恵まれ、市内はもとより県内外から多くの来場者でにぎわいました。

なかでも人気の漁船の体験乗船には、約340名の乗船があり、普段見ることのできない沖合からの柿崎の景観と海上での潮風を満喫していました。

開会式ではセレモニーに続き、柿崎鼓友会の太鼓が演奏され、会場がいつそう盛り上がりしました。

フードコートは協力団体の商工会女性部、柿崎(ふるさと)いちもく会、わいわいしゃべろう会、柿崎観光協会が軒を並べ、それぞれ用意した自慢の逸品や調理品を販売し、また、県立海洋高校のアンテナショップ「能生水商店」では魚醤やレトルト商品などの開発商品のほか、今年は「あんこう汁」が販売され、ショップ前には行列ができ人気を博していました。

漁協による鮮魚販売は、地元産の新鮮なヒラメやタイなどを求めて販売時間前から人だかりとなり、販売が始まると漁師の皆さんの威勢のいい掛け声とともに買い求められていきました。また、浜焼きとかき氷も用意されこちらも大賑わいでした。

柿崎みなとさかなまつりもゴールデンウィークに行われる柿崎の行事として定着してきております。これから皆さんから楽しんでいただけるよう、より良い変化を加えながら継続していきたいと思います。

◎「米山山麓ロードレース」

県内外から612人がエントリー

4月14日(日)第32回「米山山麓ロードレース」が、かきざきドームを発着点に開催されました。

北は北海道から南は福岡県と全国各地からの参加者は、ハーフ、11km、5km、3kmの4種目に挑戦しました。

ハーフコースはアップダウンが大きく最高地点の水野集落は標高270m、通過するランナーは給水所で一息入れ、そこから一望できる海岸線や頸城平野の景色を堪能していました。

水野集落では桜も見頃とランナーを歓迎、ゴール地点のかきざきドーム前では「頸北太鼓・瑞芭」が力強い演奏で選手の健闘を称え、また、ゴールした選手には食生活改善推進委員の皆さんの心のこもった「豚汁」がふるまわれ喜ばれていました。

この大会には柿崎中学校の生徒の皆さんが式典のサポートやコース誘導などで大会運営に協力するなど、多くの大会ボランティアに支えられた柿崎区を挙げての大会であり、参加された選手の皆さんにも好評でした。



◆お引き上げ商工まつりを開催します

今年のお引き上げは、「爆上戦隊ブンブンジャー」ショーや中国女子雑技変面ショーのステージイベントのほか、ティラノサウルスとチンドン屋が会場内を巡行します(雨天時変更あり)。大民謡流しと仮装コンテストの参加者も募集中です(6月10日締切)。詳しくは柿崎観光協会のウェブサイトをまたは6月中旬の新聞折込チラシをご覧ください。

開催期間：令和6年6月20日(木)～22日(土)

会場：浄福寺・浄善寺及び周辺道路

問合せ：柿崎観光協会 TEL：536-9042

◆「65歳からの介護予防教室」参加者募集

「いつまでも元気でいたい」「最近、筋力・体力が気になる」と少しでも思われる方、是非ご参加ください。年齢に負けない身体づくり、一緒に始めてみませんか。

開催日：基本第三月曜日 ※日程が変更になる場合もあります。

会場：かきざき福祉センター

時間：午後1時30分～2時30分

参加費：200円

持ち物：飲み物、タオル、内履き

申込・問合せ：柿崎まちづくり振興会 TEL：536-2140

◇柿崎まちづくり振興会事務局からのお願い

令和6年度の柿崎まちづくり振興会の会費納入のお願いが7月を目途に始まります。皆様には引き続きご入会いただきますよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

総合事務所からのお知らせ 6・7月

田舎体験事業で民泊受入家庭を募集しています

上越市には、「田舎での体験」を求めて、首都圏を中心に多くの小学生や中学生等が訪れています。

この子どもたちの民泊(1泊2日のホームステイ)を受け入れてもらえるご家庭を募集しています。子どもたちと交流し、心あたたまる感動体験をしてみませんか。

受け入れの不安を解消するため、研修を行うほか、各ご家庭へご説明に伺います。

お気軽にお問い合わせください。

【応募・問合せ】産業グループ ☎536-6707



菓子・ぱんまつりを開催します

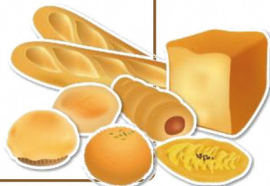
一の日市では、朝市の活性化を目的に「菓子・ぱんまつり」を開催します。皆様のご来場をお待ちしています。

●日時：6月1日(土)午前9時～11時頃

●会場：朝市通り(住吉町交差点北側)

【問合せ】

産業グループ ☎536-6707



市公式 SNS で情報配信中



LINE



X(旧Twitter)

コミュニティ FM 放送

76.1MHz



6月 June イベント・行事 カレンダー 7月 July

1(土)	一の日市 菓子・ぱんまつり ☎産業グループ ☎536-6707
10(月)	行政相談 ☎総務・地域振興グループ ☎536-6701
11(火)	一の日市
20(木)	65歳からの介護予防教室 ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140 お引上げ商工まつり(6月20日～22日) ☎柿崎観光協会 ☎536-9042
24(月)	レディース検診 市民生活・福祉グループ ☎536-6704
29(土)	オレンジカフェ・介護者家族の集い ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140

1(月)	一の日市
11(木)	一の日市 65歳からの介護予防教室 ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140
13(土)	スマイルボウリング大会 ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140
15(月)	<海の日>
21(日)	一の日市
27(土)	オレンジカフェ・介護者家族の集い ☎柿崎まちづくり振興会 ☎536-2140



水の事故に注意しましょう

上越市内の海岸で水難事故によって死亡者が発生しています。

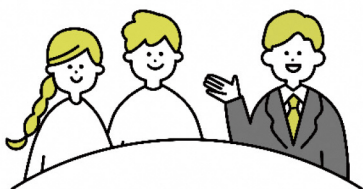
海や川に出かけるときは十分に注意しましょう。

<水の事故を防ぐポイント>

- 子どもから目を離さない ●危険な場所には近づかない ●海・川で遊ぶときには、ライフジャケットを着用する ●気象情報に注意する

行政相談 定例相談所開設について

- 開設日…偶数月第2月曜日
休日の場合は翌週(第3月曜日)
- 時 間…午前9時から午前11時30分
- 場 所…柿崎コミュニティプラザ 市民相談室
- 相談員…中村 久人さん
行政相談委員が、行政に関する苦情や困りごとなどの相談に応じます。
相談は無料で、秘密は固く守られます。予約は不要ですので、お気軽にお越しください。
【問合せ】総務・地域振興グループ
総務班 ☎536-6701



建物を壊したときは届け出を

住宅や車庫、物置、作業所などの建物を取壊したときは、「家屋滅失届出書」の提出が必要です。建設リサイクル法登録解体業者へ取壊しを依頼した場合でも「家屋滅失届出書」は、建物の所有者が提出してください。

提出がないと、引続き固定資産税が課税されることになります。

課税内容については、毎年4月中旬に送付している「固定資産税納税通知書」をご確認ください。

【問合せ】市民生活・福祉グループ

税務班 ☎536-6702

